

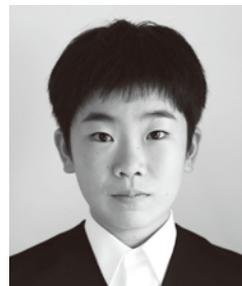
## 最優秀賞

●研究テーマ

## 久々子湖で見られた野鳥たち6

気山小学校6年

👑 深川 幸希さん



## 動機

久々子湖は毎年多くの貴重な野鳥が飛来している。僕はその環境との関係について関心を持ち観察してきた。特にシギチドリ類、カモ類に注目する中で、いつ飛来し、どれくらい滞在するかに興味を持ち、継続して調査した。

## 内容

- ① 湖周辺を5地点に分けて6年間調査→137種確認。そのうちシギチドリ、カモ類が多かった。5地点の中で最も種類数が多かった水田では47種類確認。年間で多く見られた時期は10月、4月だった。
- ② シギチドリ類(春秋初認日、場所、滞在期間)調査→25種確認。湖横の水田に飛来するものが多く、次に宇波西川河口の砂浜に飛来するものが多かった。春より秋の種数が多く、秋の初認日は年々早くなった。滞在期間は1~2日のものが多いが、大型のシギや群れて来るシギは長くいた。2年前、水田の全面工事が始まったが、砂浜に移動したり、美浜町久々子の水田や松原海岸で過ごしていた。今春、工事終了とともに戻ってきたが、エサが少ないためか海岸に戻った。しかし、この場所を覚えているのだと確信した。
- ③ カモ類(月4回、種別に個体数をカウント)調査→秋の渡りのピークは毎年11月中旬で1400羽が一時的に滞在し12月になると減少した。2月の春の渡りも毎年あるものと予想したが、去年は立ち寄るカモは少なかった。種数のピークは、一昨年は1月中旬で10種、去年は12月下旬で13種を確認。また年間を通して個体数の多かった種は、カルガモ、キンクロハジロ、マガモだった。

## まとめや感想

シギチドリ類の渡りが年々早くなっている。温暖化の影響でないかと考えた僕は今後、気温も調べて観察したい。観察し続けていくことで、周囲に環境保護の重要性を伝えたい。このことは野鳥や僕たちにとってもプラスになると思う。

【目次】

- 1. はじめに
- 2. 夏休みに観察できた鳥 & 観察メモ
- 3. 小学6年間、夏休みに観察してきた野鳥の比較
- 4. 小学6年間、久々子湖で見られた野鳥たち
- 5. 渡り鳥に注目して
  - (1) ガンカモ類・ハクチョウ類飛来調査
  - (2) シギ・チドリ類飛来調査
- 6. 終わりに

久々子湖で見られた  
野鳥たち6



気山小学校 6年

深川 幸希

# 1. はじめに

## 1. はじめに ～ この研究をはじめたきっかけ ～

ほくは、これまでずっと鳥の研究をしています。ほくの母も小さな頃から久々子湖で野鳥観察をしていたので、一緒に見るようになりました。久々子湖は、ラムサール条約登録湿地「三方五湖」の一つで、冬には多くのカモ類が飛来したり、春や秋には、宇波西川河口の砂浜や周辺の水田に多くのシギチドリ類も飛来します。調べてみると久々子湖は県内で多くのシギチドリ類が飛来する貴重な場所だと分かりました。エサが豊富だから多くの野鳥が集まるのではないかと考えたほくは、昨年、サギ類やシギチドリ類が集まる宇波西川河口の砂浜の生き物調査をしました。結果、マハセ・ウロハセ・ヤマトシジミ・ボラ・テナガエビ・チチブ・ウキコリ・アマチチブ・アシシロハセなど多くの生物がいることが分かりました。まためつたに見られないカワアナゴも発見しました。この環境の良さが多くの野鳥をひきつけているのだと思いました。

ほくは、これまで特に2つのことに注目して調べてきました。一つ目は、カモ類やハクチヨウ類についてです。秋から初夏にかけてカモ類やハクチヨウ類のそれぞれの種類の個体数を調べることに、いつ渡ってくるのか、ピークはいつか、またいつ渡っていくのかを2年間調べました。

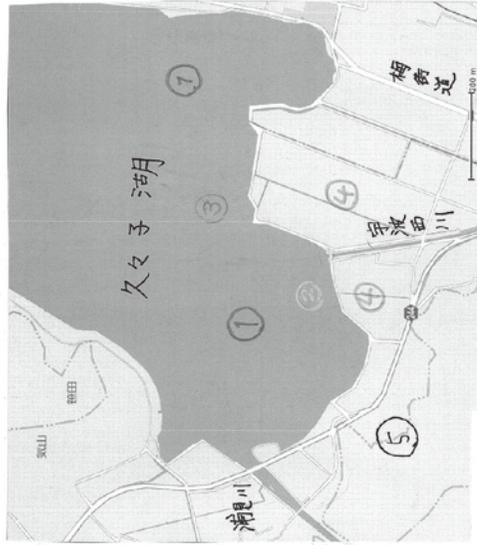
二つ目は、シギチドリ類についてです。どのようなシギチドリが渡ってくるのか、いつ渡ってきてどれくらい滞在するのか、またどの種を好むのかを5年間調べてきました。途中、平成29年の秋から水田の工事が始まり、数が減ってしまいました。だが、宇波西川河口の砂浜に移動していたり、美浜町久々子地区の水田や松原海岸に移動しており安心しました。今年の春、ようやく工事も終わったので水田の観察も引き続き行い、どのようなシギチドリがくるのか、今まで来ていたシギチドリが戻ってくるのか調査しました。

今回は小学生最後の研究となるので、6年間の観察結果をもとにどのような野鳥がいるのか、来たのかなど詳しくまとめたいと思います。

※ 久々子湖西岸の観察場所を5つに分けた。

- ① 湖（久々子湖西岸の湖）
- ② 宇波西川河口の砂浜
- ③ 宇波西川河口付近のヨシ原
- ④ 久々子湖付近の水田
- ⑤ 久々子湖・浦見川付近の山

【地図】



～ 研究方法 ～

（研究に使ったもの）

- 1. 望遠鏡（20～60倍）
- 2. 双眼鏡（10倍）
- 3. 野鳥図鑑
- 4. カウンター
- 5. 野鳥ノート

・夏休み中は、朝の5時50分から6時20分まで、夕方は、18時から18時30分まで観察した。

・ガンカモ・ハクチョウ類調査では、月4回（週末土日）ほど、望遠鏡とカウンターを使用し、1種類ずつ個体数を数え、野鳥ノートに種類と数を記入した。

・シギチドリ類調査は、春（4月中旬～5月中旬）と秋（8月中旬～10月上旬）を中心に、宇波西川河口の砂浜と湖付近の水田を調査した。（水田は乾田ではなく、水がはってある水田を中心に探すことにした。）

---



---



---



---



---



---

## 2. 夏休みに 観察できた鳥 & 観察メモ

☆NAME: ダイヤギ (「ギ」科) 夏鳥

※大きさ ... 89 センチ (くらゐ)

【特徴】  
 ・あしが黒く体は白い  
 ・5月の秋しきは  
 色が黒く既  
 かに茶色に  
 なる  
 ・いとも黄色と  
 ロばし

【鳴き声】  
 ビンビン  
 コーゴア



2018.07.20

- ☆ 見られた日:  
いとおん作
- ☆ よく見られた場所:  
湖のほとり、木に竹のくいの上、砂浜
- ☆ よく見られる時間帯:  
いとも見られる
- ☆ 見られる行動パターン:

### ☆ 6年間の夏休みでの観察記録

H26 小1	H27 小2	H28 小3	H29 小4	H30 小5	R1 小6
○	○	○	○	○	○

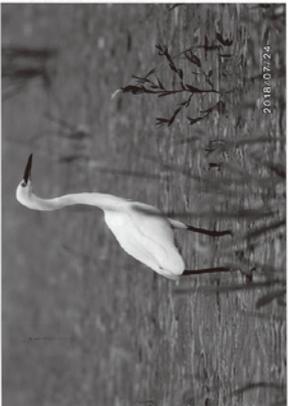
- ☆ 観察して気づいたこと:  
夏鳥だが一年中見られる。冬は単独で見られる。

☆NAME: ゴサギ (サキ) 科【留鳥】

※大きさ ... 61 センチ <51>

【特徴】  
くちばしとれが黒い  
足の指は黒  
前頭部は冠羽  
かぶりがざりはねが  
ある

【鳴き声】  
サキマキマキ



- ☆ 見られた日：  
7/27 15:16, 18, 20, 22
- ☆ よく見られた場所：  
砂浜
- ☆ よく見られる時間帯：  
17時～18時
- ☆ 見られる行動パターン：  
砂浜へよく小魚をもらいかけていた。

☆ 6年間の夏休みでの観察記録

	H26 小1	H27 小2	H28 小3	H29 小4	H30 小5	R1 小6
	○	○	○	○	○	○

☆ 観察して気づいたこと：  
夕サギがまじりかたがいた。最近では数も少なく  
なっていると言われている。

☆NAME: ヤマガギ (ヤキ) 科【夏鳥】

※大きさ ... 68.5 センチ <51>

【特徴】  
ゴサギより体が  
とほは長いから  
短い

【鳴き声】  
ウーウー



- ☆ 見られた日：  
8/28
- ☆ よく見られた場所：  
夕子湖の隣の田
- ☆ よく見られる時間帯：  
夕
- ☆ 見られる行動パターン：  
夕サギとヤマガギのちがいは目のおくり  
かに入っているか。ヤマガギはくいにん下はい
- ☆ 観察して気づいたこと：  
いつもは9月になるか気温が低いと8月に  
きた。

☆NAME: アサギ (サギ) 科【留鳥】  
 ※大きさ ... 93 センチ【 <5い】  
 【特徴】  
 成鳥は頸の止に冠羽がある。  
 若鳥は全体的に灰色。  
 【鳴き声】  
 シャッパ



☆ 見られた日：  
 いつも見られた

☆ よく見られた場所：  
 砂浜、木の上、水田

☆ よく見られる時間帯：  
 いつも見られる

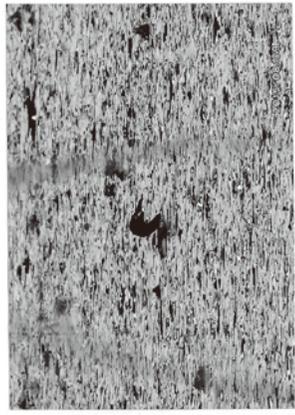
☆ 見られる行動パターン：

☆ 6年間の夏休みでの観察記録

H26 小1	H27 小2	H28 小3	H29 小4	H30 小5	R1 小6
○	○	○	○	○	○

☆ 観察して気づいたこと：  
 漂鳥なの下春と秋に数羽が巣に集り巣をかき移動する。夏休み中はよじ鳥が多かった。

☆NAME: カイツブリ (カイツブリ) 科【夏鳥】  
 ※大きさ ... 26 センチ【 <5い】  
 【特徴】  
 【鳴き声】



☆ 見られた日：  
 2022.05.24 25 31 8/12, 15, 17, 18

☆ よく見られた場所：

☆ よく見られる時間帯：

☆ 見られる行動パターン：  
 見ているとたまに鳴く

☆ 6年間の夏休みでの観察記録

H26 小1	H27 小2	H28 小3	H29 小4	H30 小5	R1 小6
				○	○

☆ 観察して気づいたこと：  
 よじ鳥がいたのでヨシ原ではんかくしたの下はないが7月前半は幼鳥羽が見られ下が8月中旬から成鳥の羽石確認。ゆせこ羽石確認。

☆NAME: カレガモ (ガマガモ科) 【留鳥】

※大きさ ... 60.5 センチ くらいい

【特徴】  
木の枝のながい  
はなは黒い  
先は黒い  
足はカクガ



【鳴き声】  
ケエリッ

- ☆ 見られた日：  
11月19日
- ☆ よく見られた場所：  
砂浜・ヨソ原
- ☆ よく見られる時間帯：  
11月も見られる
- ☆ 見られる行動パターン：  
飛び込み、一度上空から飛び

☆ 6年間の夏休みでの観察記録

	H26 小1	H27 小2	H28 小3	H29 小4	H30 小5	R1 小6
	0	0	0	0	0	0

☆ 観察して気づいたこと：  
早いので5月くらいに子連れが見られるから  
おでこの下月下旬に子連れがいるのを見る

☆NAME: ホシハジロ (海蛇科) 【冬鳥】

※大きさ ... 45 センチ くらいい

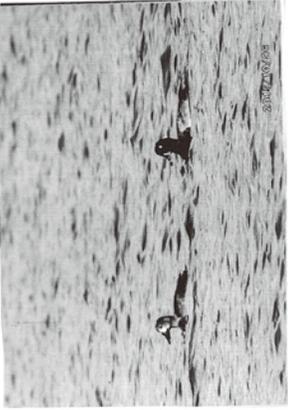
【特徴】  
頭は茶色  
くちばしは黒い  
はなはみ



【鳴き声】  
鳴かない

- ☆ 見られた日：  
11月19日
- ☆ よく見られた場所：  
久々湖を泳いでいた
- ☆ よく見られる時間帯：  
夕朝
- ☆ 見られる行動パターン：  
スズカビと一緒に行動していた。砂浜で体  
んたれていた。
- ☆ 観察して気づいたこと：  
毎年夏を過ごすものが多いから今年もツなカボ。  
木のエキクアリスを正確に認めた。

☆NAME: スズカモ (海カモ 科) 【冬鳥】  
 ※大きさ ... 45 センチ (くらい)  
 【特徴】  
 羽はくろはしの  
 オ根が白  
 【鳴き声】  
 鳴がよい



☆ 見られた日:  
 8/11, 12, 17, 20, 21, 22, 23

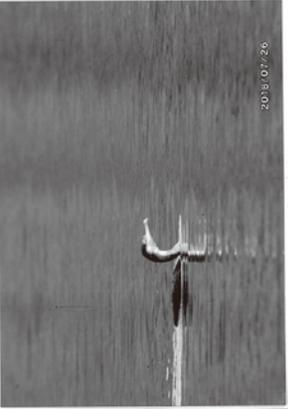
☆ よく見られた場所:  
 スズ湖で泳いでいた

☆ よく見られる時間帯:  
 草月

☆ 見られる行動パターン:  
 8/11以降の夕刻湖下で泳いでいた。石リ浜を中心  
 に休んだエサをとっていた

☆ 観察して気づいたこと:  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

☆NAME: 鴨 (ウ 科) 【留鳥】  
 ※大きさ ... 81 センチ (くらい)  
 【特徴】  
 長く先が伸びる  
 舌はくろく  
 体全体は黒い  
 【鳴き声】  
 クルルルルルル  
 クル



☆ 見られた日:  
 いつでも見られる

☆ よく見られた場所:  
 湖の中の所のくい砂浜

☆ よく見られる時間帯:  
 いつでも見られる

☆ 見られる行動パターン:  
 よく砂浜で羽を白げかかっていた。

☆ 6年間の夏休みでの観察記録

H26 J/1	H27 J/2	H28 J/3	H29 J/4	H30 J/5	R1 J/6
0	0	0	0	0	0

☆ 観察して気づいたこと:  
 一年中見られるが冬は集団でV字形の編隊飛行  
 している。

☆NAME: バン ( クマ ) 科【留鳥】

※大きさ ... 16 センチ【 くらい】

【特徴】  
 体は黒いか下面は  
 灰色味がある。は  
 茶色がある。



【鳴き声】  
クムル

- ☆ 見られた日：  
9/20
- ☆ よく見られた場所：  
水田の川横田
- ☆ よく見られる時間帯：  
夕方
- ☆ 見られる行動パターン：  
植物の葉や昆虫、貝など小動物を食べていた。
- ☆ 観察して気づいたこと：  
子連れだった。モフモフしていてとても可愛いかった。

☆NAME: ゴサドリ ( サドリ ) 科【夏鳥】

※大きさ ... 16 センチ【 くらい】

【特徴】  
 脚間趾は黄色  
 むねは黒帯あり  
 コは黒色  
 よう鳥の目の周りは  
 黄色くない



【鳴き声】  
クムル

- ☆ 見られた日：  
7/22, 8/16, 9/11, 19
  - ☆ よく見られた場所：  
久留川の田んぼの道
  - ☆ よく見られる時間帯：  
朝
  - ☆ 見られる行動パターン：  
\_\_\_\_\_
- ☆ 6年間の夏休みでの観察記録
- |  | H26 J11 | H27 J12 | H28 J13 | H29 J14 | H30 J15 | R1 J16 |
|--|---------|---------|---------|---------|---------|--------|
|  | 0       |         | 0       | 0       | 0       | 0      |
- ☆ 観察して気づいたこと：  
よう鳥がいたのブところではんばしたのフはな  
 いか。はんばしは期間がながい。5月中旬7月下旬まで

☆NAME: イリシギ (シギ科) 【留鳥】

※大きさ ... 20 センチ【 <500】

【特徴】  
世帯はヤブや緑が  
かま 暗緑褐色  
の腹面の白色が  
の胸に縦に  
入る

【鳴き声】  
ホーリッリッホー



☆ 見られた日: 7/22 8/9

☆ よく見られた場所: 久子湖護岸 せ道の以下

☆ よく見られる時間帯: 朝

☆ 見られる行動パターン: シギ独特の尾をフリフリしていた。いつも羽行

☆ 6年間の夏休みでの観察記録 動

	H26 J11	H27 J12	H28 J13	H29 J14	H30 J15	R1 J16
	0	0	0	0	0	0

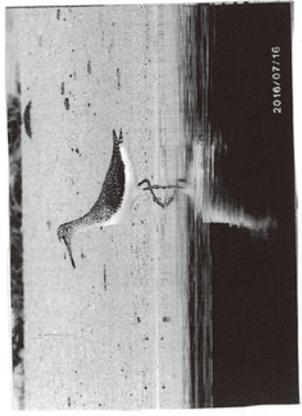
☆ 観察して気づいたこと: 毎年秋になると幼鳥が4羽くらい見られる。

☆NAME: ウサギ (シギ科) 【旅鳥】

※大きさ ... 24 センチ【 <500】

【特徴】  
尾が黒く先に黒  
斑がある。

【鳴き声】  
チエッ



☆ 見られた日: 8/4

☆ よく見られた場所: 久子湖横の水田

☆ よく見られる時間帯: 夕方

☆ 見られる行動パターン: ちかほちかほを食べていた。

☆ 観察して気づいたこと: ウサギとハマシギを見たけど2羽ともつかれてしまったのか近寄ってしまってもな  
かた。

☆ NAME: ハマシギ (シギ科【旅鳥】)

※大きさ ... 21 センチ (くらい)

【特徴】  
ロバは少し曲がっていてはらは黒い



【鳴き声】  
カール

☆ 見られた日: 8/28

☆ よく見られた場所:  
久々湖横の水たまり

☆ よく見られる時間帯:  
朝

☆ 見られる行動パターン:  
なにかいるのかしらないけど水たまりで何かを食べていた。

☆ 観察して気づいたこと:  
ハマシギと、アサギどちらとも見たかつかれているのか近くにいるもとはなからた

☆ NAME: ヌネシ (シギ科【夏鳥】)

※大きさ ... 15 センチ (くらい)

【特徴】



【鳴き声】

☆ 見られた日: 8/6 8/7

☆ よく見られた場所:  
久々湖横の水たまり

☆ よく見られる時間帯:  
朝夕

☆ 見られる行動パターン:  
魚がいるのかしらないけど水たまりで何かを食べていた

☆ 観察して気づいたこと:  
はじめ見たときは、3羽いた。

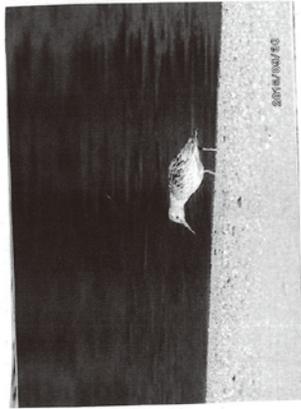
☆NAME: オバ浅

( 浅 ) 科【旅鳥】

※大きさ ... 285 センチ【 <500】

【特徴】

・夏羽は豆鮫灰色  
・足は、ホトトギス色  
・はらは白い



【鳴き声】

クック

☆ 見られた日:

8/8, 9/11, 12

☆ よく見られた場所:

砂浜

☆ よく見られる時間帯:

夕方

☆ 見られる行動パターン

砂浜をツツルノエを探していた。

☆ 観察して気づいたこと:

いつもカゲがモトというようにいた。水田の工事中は松原海岸下すこしていた。まるともどつてくれた。

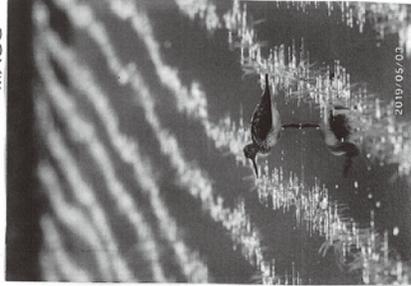
☆NAME: アカハシ

( シギ ) 科【旅鳥】

※大きさ ... 33 センチ【 <500】

【特徴】

・くらは少し片  
・足は長い!  
・はらは白い



【鳴き声】

キョーキョー  
音有音有

☆ 見られた日:

2/6, 11/24

☆ よく見られた場所:

砂浜

☆ よく見られる時間帯:

夕方

☆ 見られる行動パターン

尾をフリフリしていた。カゲ心か、強く木杵声でなく飛ぶ音が去るが、求にもどつてきた。

☆ 観察して気づいたこと:

昨年と比べ78日間早くきた。滞在時間はながい。毎年春も越冬するシギである。

☆ NAME: タビサギ ( 鷺 ) 科【旅鳥】

※大きさ ... 4.5 センチ ( くらい )

【特徴】  
 羽の下の面は白  
 羽は白  
 脚は黄褐色  
 全身緑色

【鳴き声】  
 ビョウ、カ、ビョウ、カ



☆ 見られた日: 8/1

☆ よく見られた場所: 田んぼのあぜ

☆ よく見られる時間帯: 夕方

☆ 見られる行動パターン: 尾をフリフリしていた。お探りに夢中。カ、カと叫びていた。高い城壁から叫ぶ。

☆ 観察して気づいたこと: 田をまだおぼえていないの下あせ道にいた。おぼえては田んぼが見える田の工事が終わった春からどろろと来てくれた。

☆ NAME: ウミツコ ( 鵜 ) 科【留鳥】

※大きさ ... 47 センチ ( くらい )

【特徴】  
 つばは濃い灰色  
 口は赤い  
 先は赤い  
 あは黄色

【鳴き声】  
 ショ、ショ



☆ 見られた日: 8/18 日

☆ よく見られた場所: 夕張湖一周

☆ よく見られる時間帯: 朝

☆ 見られる行動パターン: 夕張湖の上空を飛び回りまた夕張湖の海の方へ飛

☆ 6年間の夏休みでの観察記録

H26 小1	H27 小2	H28 小3	H29 小4	H30 小5	R1 小6
0	0	0	0	0	0
					44羽 い、い

☆ 観察して気づいたこと: 夕張湖へ夕張湖が一番見られる。海とつながっているからではないか。

☆NAME: ユリボエ (カモメ科【冬鳥】)  
 ※大きさ ... 41 センチ (くらい)  
 【特徴】  
 夏羽は頭が黄色  
 冬羽は足は赤色  
 【鳴き声】  
 キエダエイ



☆ 見られた日: 8/27

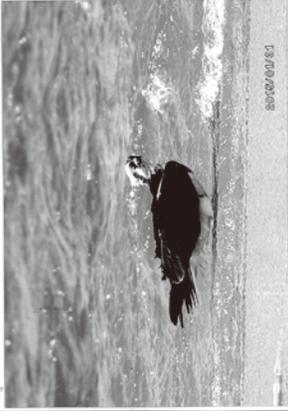
☆ よく見られた場所: 夕夕湖の上をとんでいた。

☆ よく見られる時間帯: 朝

☆ 見られる行動パターン: 夕夕湖上をとんで海にいた。

☆ 観察して気づいたこと: 8羽で行動していた。

☆NAME: シゴ (ワシ科【留鳥】)  
 ※大きさ ... 55~64センチ (くらい)  
 【特徴】  
 頭とおなかとあしが白く、  
 のどと目が黒い  
 【鳴き声】  
 キヨッ(カッ)(カ)



☆ 見られた日: 7/20~7/30/24

☆ よく見られた場所: 湖敷の山の上

☆ よく見られる時間帯: 夕方

☆ 見られる行動パターン: ホビーンガして木ぎなボラをてっぺいた

☆ 6年間の夏休みまでの観察記録

H26 J11	H27 J12	H28 J13	H29 J14	H30 J15	R1 J16
○	○	○	○	○	○

☆ 観察して気づいたこと: 小学生3年生が夕夕湖近くの山で巣を作っている。今年も巣が完成して卵が孵った。

☆NAME: ヒ ( タカ ) 科【留鳥】

※大きさ ... 59 センチ【 <5い】

【特徴】  
 ・尾は真中がこんだ  
 M形  
 飛ぶと三味線の  
 ハ形になる

【鳴き声】  
 ピーコロコロ



☆ 見られた日: いつも見られた

☆ よく見られた場所: 砂浜・湖の近くの山の上・電柱

☆ よく見られる時間帯: いつも見られる

☆ 見られる行動パターン: 砂浜では水浴びしていた田舎はカサをかいた。

☆ 6年間の夏休みでの観察記録

H26 小1	H27 小2	H28 小3	H29 小4	H30 小5	R1 小6
0	0	0	0	0	0

☆ 観察して気づいたこと: この時期は白い斑点が強い幼鳥が多い  
 けい戒心が強い

☆NAME: カセミ ( カセミ ) 科【留鳥】

※大きさ ... 17 センチ【 <5い】

【特徴】  
 ・雌コウノボ下顎上  
 やつが全尾芯の  
 ある線  
 白く毛のぼんぼり  
 胸のぼんぼり

【鳴き声】  
 ケッ



☆ 見られた日: 7/17, 4, 25

☆ よく見られた場所: 久好湖の護岸、砂浜

☆ よく見られる時間帯: 朝

☆ 見られる行動パターン: 今まで見たこともない場所で見られた。幼鳥から

☆ 6年間の夏休みでの観察記録

H26 小1	H27 小2	H28 小3	H29 小4	H30 小5	R1 小6
	0			0	0
				幼鳥 2	幼鳥 1

☆ 観察して気づいたこと: よく鳥だけかいた。宇治川上流に巣を作っているの下はないか。8月以降見れなくなった。

☆NAME: セグロセキレイ (セキレイ科) 【留鳥】

※大きさ … 21 センチ <511

【特徴】  
 全身ももねま下  
 黒色  
 眉斑くがし下  
 つばは、外側が白  
 はきは、尾

【鳴き声】  
 ①チツク  
 ②ツビツビツ



- ☆ 見られた日: 17月見らね
- ☆ よく見られた場所: いそへの田んぼ
- ☆ よく見られる時間帯: いそも見られる
- ☆ 見られる行動パターン: いそおれいもフリフリした。

☆ 6年間の夏休みでの観察記録

H26 小1	H27 小2	H28 小3	H29 小4	H30 小5	R1 小6
0	0	0	0	0	0
					幼鳥ばかり

- ☆ 観察して気づいたこと: 幼鳥が多かった。

☆NAME: セキレイ (セキレイ科) 【留鳥】

※大きさ … センチ <511

【特徴】  
 尾もフリフリ  
 いた。換羽中白い  
 "V" が出る

【鳴き声】  
 チツク



- ☆ 見られた日: 8月
- ☆ よく見られた場所: 湖の上空
- ☆ よく見られる時間帯: 朝
- ☆ 見られる行動パターン: セキレイ独特の波のよらにとび

☆ 6年間の夏休みでの観察記録

H26 小1	H27 小2	H28 小3	H29 小4	H30 小5	R1 小6
			0	0	0

- ☆ 観察して気づいたこと: 夏の終わりに見られ9月10月は、田んぼで夕ぐ見られる。

☆NAME: コシアカツバメ (ツバメ 科) 【夏鳥】  
 ※大きさ ... 19 センチ【くらい】

【特徴】  
 のどからはシカカ  
 細い黒点がある  
 こは赤茶色



【鳴き声】  
 ゴゾゴゾ(浅泣)  
 ゴ(ゴゴ)

- ☆ 見られた日: 7/21, 22, 25, 29, 8/3, 4, 5, 9, 21, 22
- ☆ よく見られた場所: 湖の近くの山上
- ☆ よく見られる時間帯: 朝
- ☆ 見られる行動パターン: 畑の上を大群でとんでいる。

☆ 6年間の夏休みでの観察記録

	H26 小1	H27 小2	H28 小3	H29 小4	H30 小5	R1 小6
		0		0	0	0

☆ 観察して気づいたこと:  
 北海道の羽まじりている。ボロボロで葉の材質とし  
 ているのではないか。

☆NAME: ショウドウツバメ (ツバメ 科) 【夏鳥】  
 ※大きさ ... 125 センチ【くらい】

【特徴】  
 頬はくちくち  
 厚がある。

【鳴き声】  
 ジョウジョ

- ☆ 見られた日: 8/8
- ☆ よく見られた場所: 久好湖近くの水田の上
- ☆ よく見られる時間帯: 夕方
- ☆ 見られる行動パターン: 水田の上をすれすれでとんでいた

☆ 観察して気づいたこと:  
 コシアカツバメという体にはいた。3羽  
 いた。

☆NAME: ホシロ (ホシロ科) 【留鳥】

※大きさ ... 17 センチ <5い>

【特徴】  
夏羽は黒と白のしまり  
冬羽は赤茶色  
雌は全羽が白

【鳴き声】  
チ



- ☆ 見られた日: 7/6 日
- ☆ よく見られた場所: いそぎの田んぼ
- ☆ よく見られる時間帯: 朝
- ☆ 見られる行動パターン: 朝は鳥の羽で行動していた
- ☆ 6年間の夏休みでの観察記録
- | H26 小1 | H27 小2 | H28 小3 | H29 小4 | H30 小5 | R1 小6 |
|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 0      | 0      |        |        | 0      | 0     |
|        |        |        |        |        | 幼鳥 3羽 |
- ☆ 観察して気づいたこと: 木の石の下で休んでいた

☆NAME: カワビク (科) 【留鳥】

※大きさ ... 18.5 センチ <くらい>

【特徴】  
尾は魚尾型

【鳴き声】  
キリコロコロピン



- ☆ 見られた日: いつも見られた
- ☆ よく見られた場所: 宇波西川付近の草原
- ☆ よく見られる時間帯: いつでも見られる
- ☆ 見られる行動パターン: 群れで行動して餌のせ道よかったです
- ☆ 6年間の夏休みでの観察記録
- | H26 小1 | H27 小2 | H28 小3 | H29 小4 | H30 小5 | R1 小6 |
|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0     |
|        |        |        |        |        |       |
- ☆ 観察して気づいたこと: 夏に見れたのはよる鳥が夕羽羽

☆NAME: ヒバリ (ヒバリ) 科【留鳥】

※大きさ ... 17 センチ <5い>

【特徴】  
 ・短い冠羽がある  
 ・茶褐色の羽林  
 ・黒い縦帯

【鳴き声】  
 (カビカビカビカビ)  
 (カビカビカ)



☆ 見られた日: 7/5, 6, 8, 5, 6, 9

☆ よく見られた場所: 湖の横の田んぼ付近

☆ よく見られる時間帯: 夕方

☆ 見られる行動パターン: 湖から月か川の上で鳴きながらとびまわったり場所を決めてはしゃぐ

☆ 6年間の夏休みでの観察記録

H26 小1	H27 小2	H28 小3	H29 小4	H30 小5	R1 小6
		○		○	○

☆ 観察して気づいたこと: 夏に見られるのはよるよるがほとんどです

☆NAME: イビツドリ (ツグミ) 科【留鳥】

※大きさ ... 25.5 センチ <5い>

【特徴】  
 ・丸いからだが青  
 ・は赤茶色  
 ・雄は全体に褐色  
 ・雌はこまごまがある

【鳴き声】  
 ツグミツグミ



☆ 見られた日: いつも見ない

☆ よく見られた場所: 家の屋根

☆ よく見られる時間帯: いつも見ない

☆ 見られる行動パターン: 見られる行動パターン: 家の屋根にいる(首が丸見えな鳥だった)

☆ 6年間の夏休みでの観察記録

H26 小1	H27 小2	H28 小3	H29 小4	H30 小5	R1 小6
○	○	○	○	○	○

☆ 観察して気づいたこと: 朝早い音で気づき声を探していた(春)浦見川近くの家の屋根がよくいるので巣を作っているのた

☆NAME: メジロ ( メジロ ) 科【留鳥】  
 ※大きさ ... センチ【くらい】  
 【特徴】  
 【鳴き声】



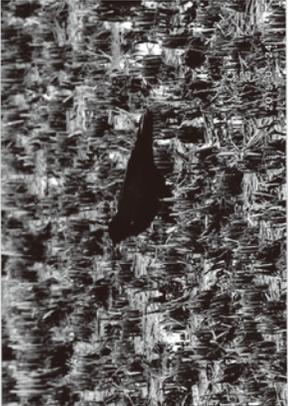
☆ 見られた日: 7/24  
 ☆ よく見られた場所: 宇波川付近の木  
 ☆ よく見られる時間帯: 朝  
 ☆ 見られる行動パターン: よさずいながら木と木の間をんびり。

☆ 6年間の夏休みまでの観察記録

H26 小1	H27 小2	H28 小3	H29 小4	H30 小5	R1 小6
					0
					宇波川付近 某が木のかげ

☆ 観察して気づいたこと:  
よさずいながら羽がうらやましい。6年間宇波川付近  
 見られなかったが今年初め巣を作った。たんにいなむ

☆NAME: ハシボコガラス ( ガラス ) 科【留鳥】  
 ※大きさ ... 50 センチ【くらい】  
 【特徴】  
 【鳴き声】  
ガニ



☆ 見られた日: いつでも見られる  
 ☆ よく見られた場所: 豊住  
 ☆ よく見られる時間帯: いつも見られる  
 ☆ 見られる行動パターン: 見られる行動パターン: 水浴びをしているのが観察できる

☆ 6年間の夏休みまでの観察記録

H26 小1	H27 小2	H28 小3	H29 小4	H30 小5	R1 小6
0	0	0	0	0	0

☆ 観察して気づいたこと:  
ハシボコガラスよりハシボリガラスの方が多  
 い。ハシボコガラスは山や森に多い

7月20日 土 天気:曇り  
 ●84  
 温度24.8  
 時間:朝  
 ・心・カ・カ・マ・エ・ク・ロ・セ・キ  
 ・ム・ク・ク・ク・ク・ホ・ホ・シロ  
 ・カ・ク・ク・ク・ク・ク・ク・ク  
 ・キ・ハ・ン・ボ・リ・カ・ラ・ス  
 ・シ・サ・コ・ツ・バ・マ

7月21日 日 天気:曇り  
 ●89  
 温度26.5  
 時間:朝  
 ・心・カ・カ・マ・エ・ア・サ・キ・コ・シ  
 ・ク・ツ・バ・リ・シ・キ・コ・サ・リ  
 ・ウ・ミ・コ・カ・ク・ク・ク  
 ・ク・ロ・ク・ク・ハ・シ・ホ・リ  
 ・カ・ス・シ・カ・カ・ク・セ

7月22日 月 天気:雨  
 ●85  
 温度25  
 時間:朝  
 ・カ・カ・マ・エ・ア・サ・キ・コ・シ  
 ・ツ・バ・リ・シ・キ・コ・サ・リ  
 ・リ・ミ・カ・カ・ク・ク・ク  
 ・ク・ク

7月23日 火 天気:曇り  
 ●86  
 温度25.8  
 時間:朝  
 ・イ・ヒ・コ・ク・リ・ク・シ・ロ・シ・サ  
 ・ゴ・カ・カ・マ・エ・カ・ク・ア・サ  
 ・キ・カ・ツ・リ・モ・ス・ウ・ミ・コ

7月24日 水 天気:曇り  
 ●84  
 温度25.4  
 時間:朝  
 ・メ・ジ・ロ・カ・カ・マ・エ・シ・サ・ゴ  
 ・カ・ク・ア・サ・キ・コ・シ・ハ・マ  
 ・カ・ツ・リ・カ・カ・マ・エ・ア・サ  
 ・シ・キ

7月25日 木 天気:曇り後晴  
 ●81  
 温度25.9  
 時間:朝  
 ・カ・カ・マ・エ・カ・カ・マ・エ  
 ・カ・ク・ク・ク・ク・ク・ク・ク  
 ・ア・サ・キ

7月26日 金 天気:晴  
 ●82  
 温度25.6  
 時間:朝  
 ・カ・カ・マ・エ・カ・ク・カ・リ  
 ・ク・リ・ア・サ・キ・カ・ク・ク・ク  
 ・セ・ミ・ウ・ミ・コ・ク・ク・リ  
 ・ア・サ・キ

7月30日 火 天気:曇り  
 ●84  
 温度25.9  
 時間:朝  
 ・カ・ク・ウ・ミ・カ・ゴ・カ・カ・マ・エ

8月1日 水 天気:晴  
 ●86  
 温度26  
 時間:朝  
 ・カ・カ・マ・エ・コ・サ・リ・カ・ク  
 ・ク

7月31日 木 天気:晴  
 ●84  
 温度25.4  
 時間:朝  
 ・カ・ク・ウ・ホ・ボ・シ・ロ・ク・ク・ク  
 ・シ・サ・ゴ・カ・カ・マ・エ

7月31日 木 天気:晴  
 ●86  
 温度25.9  
 時間:朝  
 ・ア・サ・キ・カ・カ・マ・エ・ホ・シ・ロ  
 ・カ・ツ・リ

8月3日 金 天気:晴  
 ●84  
 温度25.5  
 時間:夕  
 ・コ・サ・リ・イ・シ・キ・ア・サ・キ  
 ・ク・ク・ク・カ・カ・マ・エ・カ・ク  
 ・ホ・シ・ロ・ツ・バ・リ・コ・シ・ア・カ  
 ・ツ・バ・マ・エ・バ・リ

8月4日 日 天気:晴れ  
 ●356  
 温度:24  
 時間:朝  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 ツバキ

8月5日 日 天気:晴れ  
 ●314  
 温度:24  
 時間:夕  
 カバキ・カバキ  
 ショアバキ・カバキ

8月1日 日 天気:晴れ  
 ●329  
 温度:24  
 時間:夕  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 ツバキ

8月12日 日 天気:晴れ  
 ●359  
 温度:24  
 時間:朝  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 カバキ

8月6日 日 天気:曇り  
 ●338  
 温度:26  
 時間:朝  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 カバキ・カバキ・カバキ

8月7日 日 天気:晴れ  
 ●318  
 温度:23  
 時間:朝  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 バカバキ・カバキ・カバキ  
 コ

8月15日 木 天気:朝後雨  
 ●316  
 温度:26  
 時間:朝  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 カバキ

8月17日 日 天気:晴れ  
 ●349  
 温度:24  
 時間:夕  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 カバキ

8月8日 日 天気:晴れ  
 ●309  
 温度:24  
 時間:夕  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 ショア

8月9日 木 天気:晴れ  
 ●303  
 温度:23  
 時間:朝  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 ショア・カバキ・カバキ  
 カバキ・カバキ・カバキ

8月18日 日 天気:晴れ  
 ●313  
 温度:16  
 時間:夕  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 カバキ

8月19日 日 天気:朝後雨  
 ●315  
 温度:24  
 時間:夕  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 カバキ・カバキ・カバキ  
 カバキ・カバキ・カバキ



☆ 小学6年間、夏休みに観察してきた野鳥の比較

	小学1年 平成26年	小学2年 平成27年	小学3年 平成28年	小学4年 平成29年	小学5年 平成30年	小学6年 令和元年
ナイサキ	○	○	○	○	○	○
アカサキ	○	○	○	○	○	○
コサキ	○	○	○	○	○	○
ササゴイ	○	○	○	○	○	○
アマサキ	○	○	○	○	○	○
コイサキ	○	○	○	○	○	○
クロサキ	○	○	○	○	○	○
カルガモ	○	○	○	○	○	○
マカモ	○	○	○	○	○	○
ホシハジロ	○	○	○	○	○	○
キンクロハジロ	○	○	○	○	○	○
スズガモ	○	○	○	○	○	○
ミコアイサ	○	○	○	○	○	○
ミサゴ	○	○	○	○	○	○
トビ	○	○	○	○	○	○
ウミネコ	○	○	○	○	○	○
ユリカモメ	○	○	○	○	○	○
カワセミ	○	○	○	○	○	○
オオバン	○	○	○	○	○	○
バン	○	○	○	○	○	○
カワウ	○	○	○	○	○	○
コサドリ	○	○	○	○	○	○
ケリ	○	○	○	○	○	○
イソシギ	○	○	○	○	○	○
チュウシヤクシキ	○	○	○	○	○	○
キアシシギ	○	○	○	○	○	○
ソリハシシギ	○	○	○	○	○	○
オバシギ	○	○	○	○	○	○
クサシギ	○	○	○	○	○	○
オカアシギ	○	○	○	○	○	○
トウネン	○	○	○	○	○	○
ハマシギ	○	○	○	○	○	○
アオアシシギ	○	○	○	○	○	○
ホオシロ	○	○	○	○	○	○
イソヒヨドリ	○	○	○	○	○	○
ツバメ	○	○	○	○	○	○
アマツバメ	○	○	○	○	○	○
コシアカツバメ	○	○	○	○	○	○
シヨウドウツバメ	○	○	○	○	○	○
イワツバメ	○	○	○	○	○	○
セグロセキレイ	○	○	○	○	○	○
キセキレイ	○	○	○	○	○	○
ハクセキレイ	○	○	○	○	○	○
セツカ	○	○	○	○	○	○
コヨシキリ	○	○	○	○	○	○
オオヨシキリ	○	○	○	○	○	○
モウ	○	○	○	○	○	○
カワラヒワ	○	○	○	○	○	○
シジュウカラ	○	○	○	○	○	○
スズメ	○	○	○	○	○	○
ハシホソガラ	○	○	○	○	○	○
キジ	○	○	○	○	○	○
キジバト	○	○	○	○	○	○
ヒバリ	○	○	○	○	○	○
種数数	18	32	25	28	33	37

3. 小学6年間の夏休みに  
観察してきた野鳥の比較

**【小学6年間、夏休みに観察できた野鳥を比較して分かったこと・考えたこと】**

**【サギ類】**

- ササゴイ、クロサギが久々子湖に来るのはめずらしかった。アマサギが来なくなったのは水田工事があったからか？

**【カモ類】**

- 今年は越夏するカモが非常に少なった。7月中にカルガモ以外のカモが見られなかったのは6年間で今年が初めてである。この夏、カモを確認できたのは8月11日でスズガモの♀1羽。8月17日にホシハジロ♂1羽だけである。少し涼しくなってきたから観察できた気がする。暑さが影響しているのか？

**【チドリ類】**

- H29からコチドリの繁殖が見られた。早いもので5月下旬にヒナが確認できた。遅いもので7月下旬にヒナが確認でき、繁殖の期間は長いと分かった。

**【シギ類】**

- 年々、渡りが早くなっている。H29から7月中旬に観察できた。〈H29 ソリハシギ・トウネン R1 アオアシシギ〉また今年は、6年間の中で最も多く見られ、6種類も観察できた。温暖化の影響か？

**【ウグイス類】**

- セツカは、昔よく見られた鳥であったようだ。ほくも H27 に見て以来、全く見れなくなった。水田工場の影響でセツカにとって住みにくい環境になったのか？

**【全体】**

- ここ2年、猛暑の日が多く、鳥の個体数も種類も少なく感じた。でも気温がさがると例年通り増えてきた。今年はお盆の台風後、涼しくなると鳥も増えた。
  - 今年は久々子湖で繁殖している野鳥をたくさん近くで見ることができた。カイツブリ、ミサゴ、カルガモ、ハン、キジ、コチドリである。特にハンとカイツブリのヒナは今年初めて見れてうれしかった。その他、アオサギ、ホオジロ、カウラビロ、セグロセキレイ、カワセミ等、7月中旬に幼鳥がたくさん見られ、近くで繁殖していることが予想された。
- このことから久々子湖は、エサも豊富で隠れ家となるところが多く、野鳥たちにとって優れた環境であることがわかった。

☆ 小学6年間で、久々子湖で見られた野鳥たち①

NO	科	野鳥の名前	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1	カイツブリ	鶺鴒	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2	カイツブリ	ハジロカイツブリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3	カイツブリ	フミカイツブリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
4	カイツブリ	カシロカイツブリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
5	カイツブリ	カワウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
6	カイツブリ	ヨイサギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
7	カイツブリ	ササゴイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
8	カイツブリ	アマガサ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
9	カイツブリ	ダイサギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
10	カイツブリ	サギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
11	カイツブリ	コサギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
12	カイツブリ	砂浜	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
13	カイツブリ	田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
14	カイツブリ	カシロ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
15	カイツブリ	カシロ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
16	カイツブリ	カシロ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
17	カイツブリ	カシロ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
18	カイツブリ	カシロ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
19	カイツブリ	カシロ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
20	カイツブリ	カシロ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

#### 4. 小学6年間で、久々子湖で見られた野鳥のまとめ

(1) 小学6年間で、久々子湖で見られた野鳥①～⑦

(2) まとめ

※ … 写真あり (別紙)

☆ 小学6年間で、久々子湖で見られた野鳥たち②

NO	科	野鳥の名前	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
21		カルガモ 春	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
22		湖 コガモ 春	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
23		湖 トモエガモ H30~31のみ 春	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
24		湖 ミヅガモ H31のみ 湖 春	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
25		湖 オカヨシガモ 春	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
26		湖 ヒヨドリガモ 春	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
27		湖 アマガビドリ H27 秋	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
28		湖 オナガガモ 春	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
29		湖 シマアサ H27のみ 湖 秋	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
30		湖 ハンビロガモ 春	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
31		湖 ホシハシロ 冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
32		湖 モンクハシロ 春	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
33		湖 スズガモ 春	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
34		湖 クロガモ H30のみ 湖 秋	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
35		湖 ホオノロガモ 春	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
36		湖 ミロアイサ 湖 冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
37		湖 カワアイサ H27~31 湖 冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
38		湖 ミヅコ 春	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
39		湖 ハチクマ 春	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
40		湖 シ イナズミ 湖 夏	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

☆ 小学6年間で、久々子湖で見られた野鳥たち③

NO	科	野鳥の名前	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
41		山 オオタカ 春					●					●	●	●
42		山 ツミ 湖 夏						●				●	●	
43		湖 タ ハイタカ 春										●	●	
44		湖 カ ノスリ 湖 冬		●								●	●	●
45		湖 サシバ 湖 夏									●			
46		湖 オオノ ハイロチュウ 秋		●										●
47		湖 オオハヤブ 湖 秋					●					●	●	●
48		湖 オオクマ 湖 冬					●					●	●	●
49		湖 カウ H28~29 湖 冬		●										●
50		湖 イ ナ 湖 夏										●	●	●
51		湖 オオハ 湖 冬		●								●	●	●
52		湖 コササギ 湖 夏					●					●	●	●
53		湖 イカル 湖 冬					●					●	●	●
54		湖 メジロ 湖 秋										●	●	●
55		湖 ムナグロ 湖 秋					●					●	●	●
56		湖 チ ダイゼン 湖 秋										●	●	●
57		湖 カ 湖 秋										●	●	●
58		湖 オナ 湖 秋										●	●	●
59		湖 トウネン 湖 秋										●	●	●
60		湖 シ ギ 湖 秋										●	●	●

☆ 小学6年間で、久々子湖で見られた野鳥たち④

NO	科	野鳥の名前	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
61	ハムシ科	田砂 旅	●									●	●	
62	オオソコ科	ツルシギ 旅							●					
63	ツルシギ科	田砂 旅										●		
64	アオアシシギ科	田砂 旅										●		
65	アオアシシギ科	田砂 旅										●		
66	ツルシギ科	田砂 旅										●		
67	キアシシギ科	田砂 旅										●		
68	ツルシギ科	田砂 旅										●		
69	ツルシギ科	田砂 旅										●		
70	オオソコ科	田砂 旅										●		
71	オオソコ科	田砂 旅										●		
72	オオソコ科	田砂 旅										●		
73	オオソコ科	田砂 旅										●		
74	オオソコ科	田砂 旅										●		
75	オオソコ科	田砂 旅										●		
76	オオソコ科	田砂 旅										●		
77	オオソコ科	田砂 旅										●		
78	オオソコ科	田砂 旅										●		
79	オオソコ科	田砂 旅										●		
80	オオソコ科	田砂 旅										●		

☆ 小学6年間で、久々子湖で見られた野鳥たち⑤

NO	科	野鳥の名前	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
81	カモ科	カモ	●											●
82	カモ科	カモ	●											●
83	カモ科	カモ												●
84	カモ科	カモ												●
85	カモ科	カモ												●
86	カモ科	カモ												●
87	カモ科	カモ												●
88	カモ科	カモ												●
89	カモ科	カモ												●
90	カモ科	カモ												●
91	カモ科	カモ												●
92	カモ科	カモ												●
93	カモ科	カモ												●
94	カモ科	カモ												●
95	カモ科	カモ												●
96	カモ科	カモ												●
97	カモ科	カモ												●
98	カモ科	カモ												●
99	カモ科	カモ												●
100	カモ科	カモ												●

※... 写真あり(別紙)

※写真集以外(別紙)

☆ 小学6年間で、久々子湖で見られた野鳥たち①

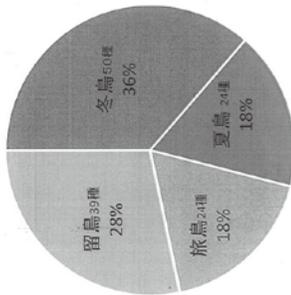
NO	科	野鳥の名前	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
121	ア	ツメ ツメ 冬	●	●	●	●	●	●	●				●	
122	ア	カワラビ 冬	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●
123	※ H27	ト 冬												●
124	※ H26	リ 冬	●	●									●	●
125	※ H27	山 冬												●
126	科 H27のみ	山 冬	●	●										
127	コ	ツ 冬	●	●	●	●	●	●	●				●	●
128	ツ	山 冬			●	●	●	●	●					
129	※ H27のみ	山 冬	●	●	●	●	●	●	●					
130	ス	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
131	※ H26	冬												●
132	コ	冬 夏										●		
133	ム	冬		●								●		
134	ハ	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
135	ハ	冬	●	●										●

☆ 小学6年間で、久々子湖で見られた野鳥たち②

NO	科	野鳥の名前	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
101	ツ	冬	●	●	●	●						●	●	●
102	ガ	冬	●	●	●	●								
103	※ H27	冬	●	●	●	●								●
104	コ	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
105	コ	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
106	※ H27のみ	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
107	イ	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
108	ス	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
109	科	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
110	エ	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
111	シ	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
112	シ	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
113	ウ	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
114	※ H27-28	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
115	※ H26	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
116	オ	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
117	シ	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
118	ロ	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
119	科	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
120	科	冬	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

☆ まとめ ～ 表を作って分かったこと・気づいたこと ～  
 【 観察結果からの集計 】

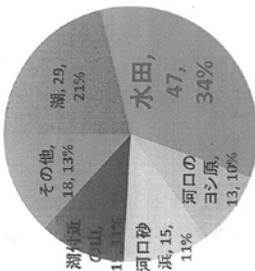
種類数	%
冬鳥 50	36%
夏鳥 24	18%
旅鳥 24	18%
留鳥 39	28%
総合計	100%



☆ 冬鳥 … 秋に渡ってきて冬を過ごし春に旅立つ鳥  
 ☆ 夏鳥 … 春に渡ってきて夏を過ごし秋に旅立つ鳥  
 ☆ 旅鳥 … 春と秋、渡りの途中に一時滞在する鳥  
 ☆ 留鳥 … 渡りをせず一年中見られる鳥

このグラフから、一番目に多く見られた鳥は冬鳥である。二番目に多く見られたのは留鳥であり、三番目は夏鳥と旅鳥だった。特に冬鳥、夏鳥、旅鳥に注目すると、100%中、72%も占めており、この湖は渡り鳥が多い湖だと言える。またこのグラフから旅鳥に注目すると、夏鳥と同じ3番目であり、18%である。しかしこの数値は他の三方五湖の湖に比べると断然大きいと言える。ここでの旅鳥は、主にシギキドリ類をさしている。このことから、この久々子湖は、シギキドリ類が多く渡ってくる貴重な場所であることがわかる。

【 観察スポットランキング ～4つのスポットの中でどこに野鳥は集まるか??～ 】



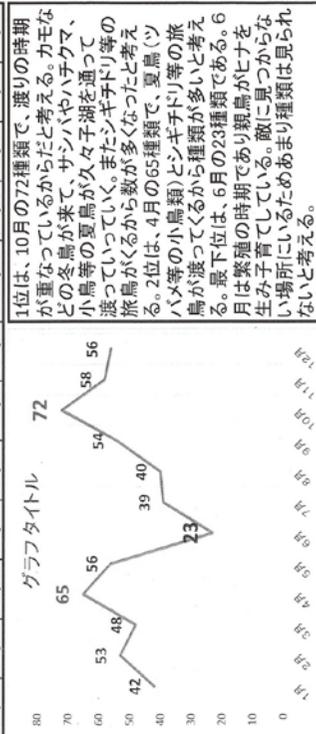
種類数	%
湖 29	21%
水田 47	34%
河口のヨシ原 13	9%
河口砂浜 15	11%
湖付近の山 15	11%
その他 18	13%
合計 137	100%

※種類によって、複数の場所で見られる野鳥もいるが、一番多く見られる場所を一つ選び、数えることにした。

水田にいる鳥が圧倒的に多いことがわかる。主に、春秋とシギキドリ類が水田で休息しエサを探している。他にもダイサギ・チュウサギ・コサギ・コイサギ・アマサギなどのサギ類やノスリなどのワシタカ類、ハヤサギやチヨウゲンボウなどのハヤサギ類も田んぼで狩りをしてる。また、カワラビロやヒバリ、タヒバリなどの小鳥類もたくさん水田にいる。よって水田は鳥たちにとって重要な場所なことがわかる。

【 月別ランキング ～どの月が野鳥が多いのか??～ 】

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
42	53	48	65	56	23	39	40	54	72	58	56
9位	7位	8位	2位	4位	12位	11位	10位	6位	1位	3位	4位



1位は、10月の72種類で、渡りの時期が重なっているからだと考える。カモなどの冬鳥が来て、サシバやハチクマ、小鳥等の夏鳥が久々子湖を渡って渡っていき、またシギキドリ等の旅鳥がくるから数が多くなったと考える。2位は、4月の65種類で、夏鳥(ツバメ等の小鳥類)とシギキドリ等の旅鳥が渡ってくるから種類が多いと考えられる。最下位は、6月の23種類である。6月は繁殖の時期であり種類がヒナを生み子育てしている。敵に見つからない場所にいるためあまり種類は見られないと考える。

【 珍鳥ランキング ～福井県内や若狭町であまり見られない野鳥は??～ 】

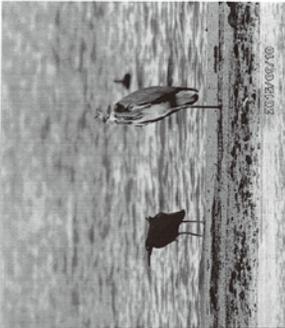
1位	ツバメチドリ	6位	クロハラアジサシ
2位	エリマキシギ	7位	ベニヒワ
3位	ツクシガモ	8位	ウソ
4位	ハイイロチュウヒ	9位	アカシヨウビン
5位	シマアジ	10位	ヘラサギ

小学6年間、このような珍しい鳥が観察できた。主に水田と砂浜で多く見られた。立ち寄る理由として美浜町の松原海岸(日本海)に一番近い湖で、多くの水田や広い砂浜があり餌も豊富でひと休みできるためこの湖に来たのだと考える。また大きな台風後に現れる鳥(エリマキシギ・クロハラアジサシ)や大雪がるとベニヒワやウソなど普段見られない鳥に会うことができた。

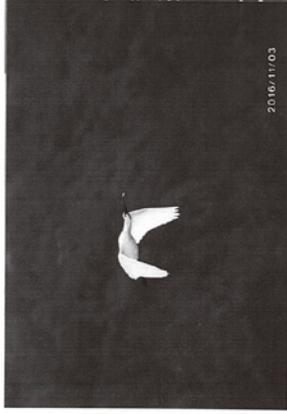
久々子湖下見られためずらしい鳥



サワガ 宇波川河口にて



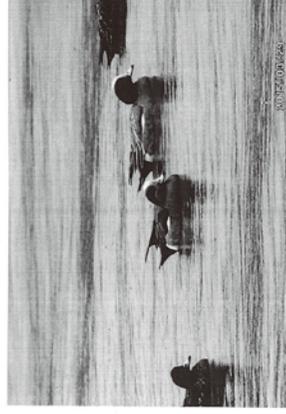
クワガ 久々子湖の淵にて



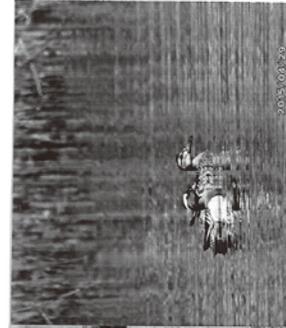
アサ 砂島田川にて



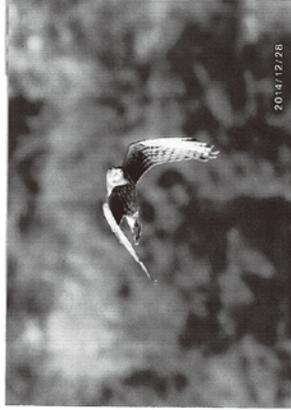
ミカヅリ



アマガシ



ミカヅリ



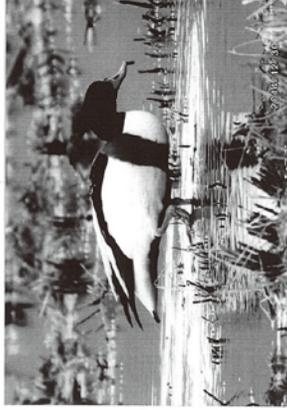
2014/12/26

ハクシロ 八原上池の上空に飛んで来た



2015/01/15

ハクシロ 水田上空を飛んで来た



2015/07/03

ツシガモ 水田に3羽



2015/07/03

ツシガモ 浦見川沿い 赤石の山で鳴いて



2015/07/03

カンクウ鳥 浦見の山にて。竹や青池学園の森にて



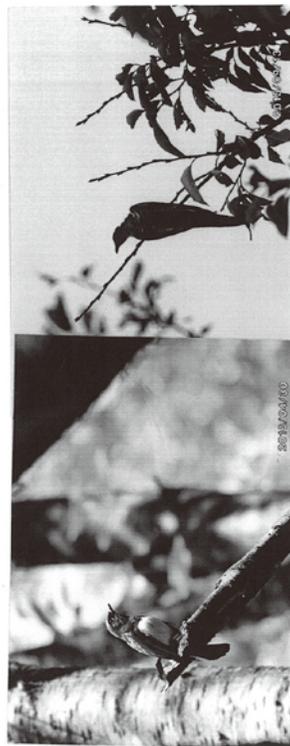
2015/01/25



クマドリ青池学園付近の公園の木にいた



ベニクマドリ波面川河口のそばにいた



オビトリ捕見の山にいた。

ツツドリ青池学園付近の公園の木にいた。62

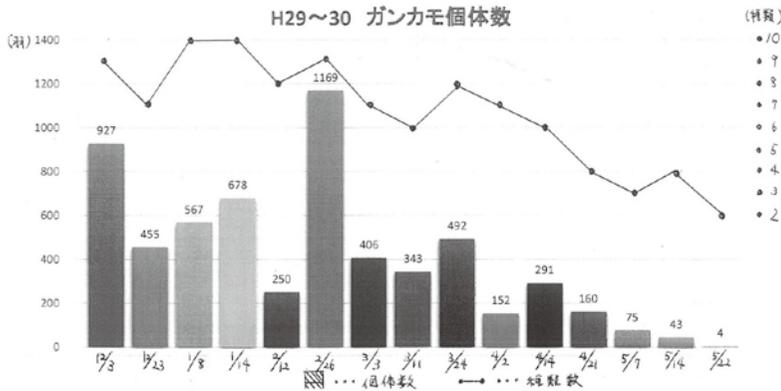
## 5. 渡り鳥に注目して

(1) ガンカモ類・ハクチョウ類飛来調査

(2) シギ・チドリ類飛来調査

H29～30 ガンカモ類・ハクチョウ類 個体数調査

H29～30	初認日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	総計	RANK
		12月3日 晴れ 8度	12月23日 晴れ 7度	1月6日 雨 5度	1月14日 曇り 4度	2月12日 大雪 3度	2月26日 晴れ 5度	3月3日 晴れ 14度	3月11日 晴れ 6度	3月24日 晴れ	4月2日 晴れ	4月14日 曇り	4月21日 晴れ 18度	5月7日 雨 16度	5月14日 雨 18度	5月22日 晴れ 16度		
コガモ	9/10	2	0	2	30	3	48	1	0	0	0	0	0	0	0	0	86	
マガモ	9/11	88	118	155	231	109	258	44	67	0	0	0	2	1	0	0	1073	3位
ヒドリガモ	9/12	0	0	24	2	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	30	
スズガモ	9/13	32	2	2	0	0	0	1	0	0	1	3	0	0	1	0	42	
キンクロハジロ	10/8	278	63	42	65	0	39	96	81	182	46	187	108	70	35	0	1292	2位
オナガガモ	10/9	26	0	18	37	26	449	0	0	1	0	1	0	0	1	1	560	4位
ハシビロガモ	10/9	11	59	76	62	4	20	0	6	0	5	0	0	0	0	0	243	
ホシハジロ	10/9	177	0	9	29	6	21	53	6	52	27	3	1	0	0	0	384	5位
オカヨシガモ	11/11	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
ホオジロガモ	11/28	25	16	7	4	1	6	27	13	56	0	0	0	0	0	0	155	
ミコアイサ	12/9	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	3	
トモエガモ	2/12	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
カルガモ		288	193	232	217	95	327	184	170	196	71	96	49	4	6	3	2131	1位
オシドリ		0	4	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6	
総合計		927	455	567	678	250	1169	406	343	492	152	291	160	75	43	4	6012	
種類数		9	7	10	10	8	9	7	6	8	7	6	4	3	4	2		



**(1)ガンカモ類・ハクチョウ類飛来調査**

カモやハクチョウたちは、秋から冬にかけて北の国から大きな群れで渡ってくる。この三方五湖も、県内の中でもたくさんのカモが渡ってくる貴重な場所と言われている。

久マ子湖も、9月上旬からカモが渡り始めてくる。秋が深まると、湖面いっぱいにかモが泳いでいる。

ほくはカモを見ながら、「この久マ子湖には何種類のカモがくるのか？いつ渡ってくるのか？どの時期が多いのか？渡りのピークはいつか？」など、多くの疑問を持った。そこで9月初めから、月に4回ほど種類ごとの個体数をカウントすることにした。

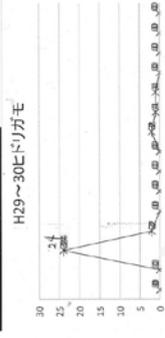
カモたちが久マ子湖でどのように過ごしているのかを探っていきたい。



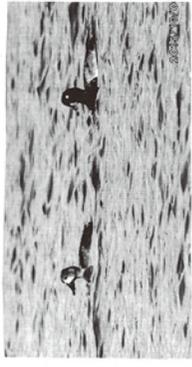
3. ヒトリガモ



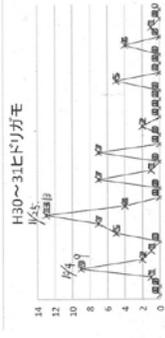
11月25日現在のヒトリガモは、その中  
にまだヒトリガモもいるが、  
た。スズメとたくさん混ざって他の場所  
へ渡っていくと考えると、



4. スズガモ



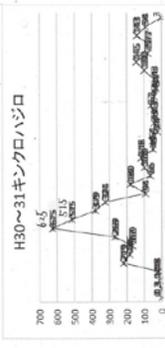
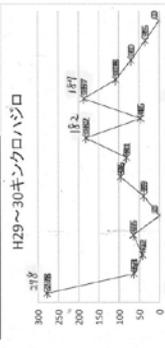
11月25日現在のヒトリガモは、その中  
にまだヒトリガモもいるが、  
た。スズメとたくさん混ざって他の場所  
へ渡っていくと考えると、



5. キングロハジロ



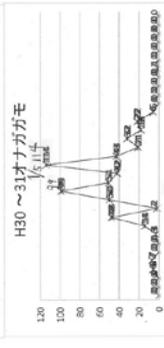
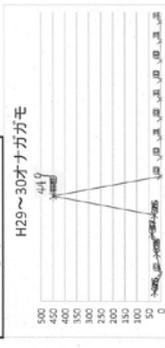
渡りのピークは、11月8日  
で625羽渡ってきた。  
2年前もおなじ11月中渡り  
のピークだったと考えられる。



6. オナガガモ

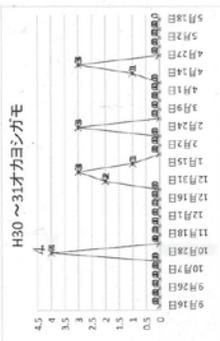
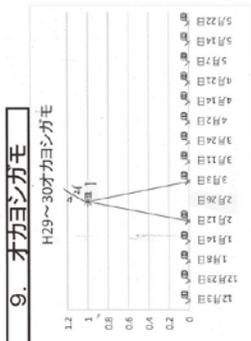


2年前は、2月26日に449羽を  
見たが、今年は、ピークはな  
たが、1月5日に114羽を現

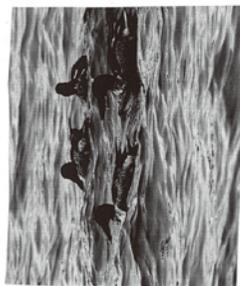
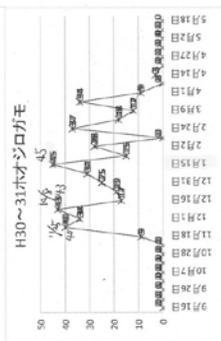
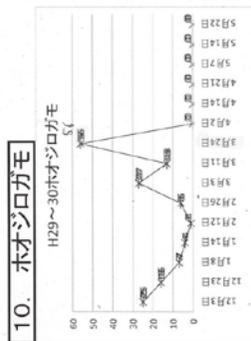




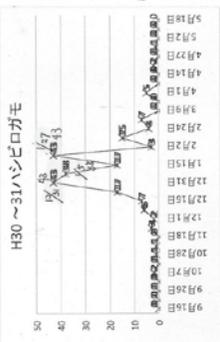
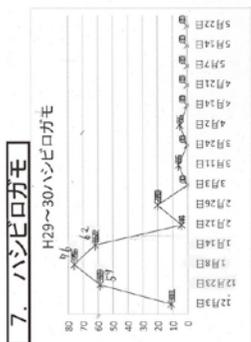
2年前と2年前比べて2年前は  
 回しか見られなかったけど  
 2年前は7日間も見られ  
 10月28日に物も見えなかった  
 毛渡川と中なのかと思えた



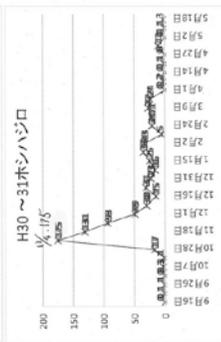
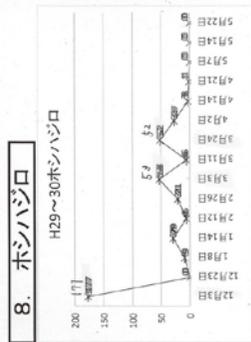
渡りのピークが、2年前は3月  
 24日の56羽だったのが今年ピーク  
 はなかった。1月15日が1番多く  
 見ることができた



2年前と昨年のピーク  
 が似ている。  
 2月3日は1月27日と43羽  
 のピーク同じ

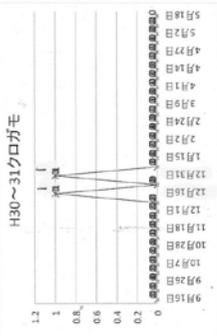


ピークの日がちょうど  
 2年前の12月と昨年の1月  
 4日の数がたっている



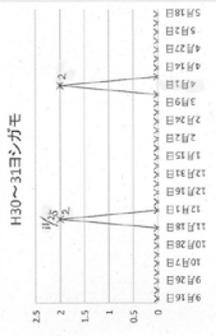


### 15. クロガモ



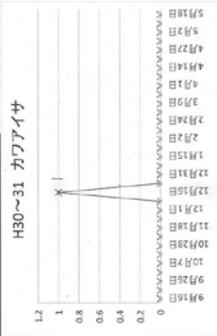
年前にしか見られ  
いない。非常に少ない。  
又羽がみず下。

### 16. ヨシガモ

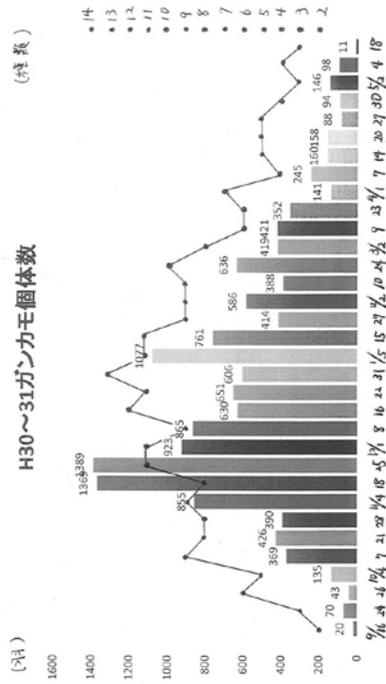
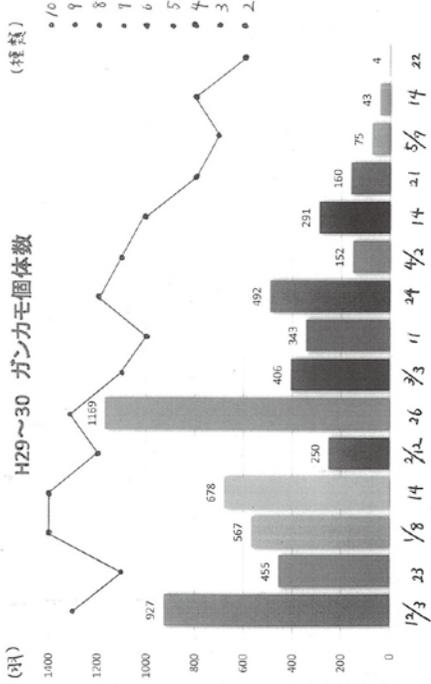


渡り途中の羽がみず下の  
羽が1羽の羽た。

### 17. カワアイサ



1日しか見られ  
ない。又羽がみず下の  
羽がみず下。



斜線... 個体数  
線... 種数

★ カモ・ハクチョウ類 初認日一覧

H29～30 初認日(商業観)		H30～31 初認日(商業観)	
1	コガモ	9/10	9/15
2	マガモ	9/11	9/20
3	ハシロガモ	9/12	9/20
4	スズガモ	9/13	9/20
5	キンクロハジロ	10/8	9/22
6	オナガガモ	10/9	9/26
7	オナガガモ	10/9	10/4
8	オナガガモ	10/9	10/7
9	オナガガモ	11/11	10/28
10	オナガガモ	11/15	10/28
11	オナガガモ	11/18	11/18
12	オナガガモ	11/19	11/24
13	オナガガモ	12/19	11/26
14	オナガガモ	12/20	12/18
15	オナガガモ	12/20	12/18
16	オナガガモ	12/20	10/31 6羽

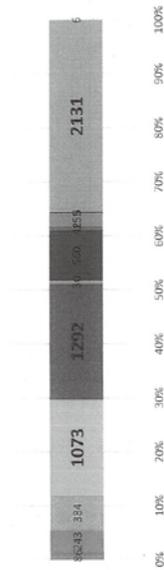
★ 初認日の比較

初認日	2羽	3羽	4羽	5羽	6羽	7羽	8羽	9羽	10羽	11羽	12羽	13羽	14羽	15羽	16羽
H29～30	9/10	9/11	9/12	9/13	10/8	10/9	10/9	10/9	11/11	11/26	12/9	2/12	—	—	—
H30～31	9/16	9/20	9/25	10/7	9/25	10/4	9/20	9/20	10/28	11/18	11/24	11/21	11/25	12/16	12/16

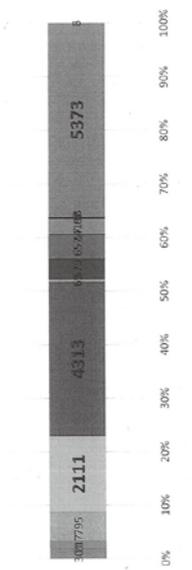
★ スズ子湖のカモランキング

H29～30	H30～31
1位 カルガモ	1位 カルガモ
2位 キンクロハジロ	2位 キンクロハジロ
3位 マガモ	3位 マガモ
4位 オナガガモ	4位 ホシハジロ
5位 ホシハジロ	5位 スズガモ

H29～30カモ・ハクチョウ類個体数と優占率 総計: 6012羽



H30～31 カモ・ハクチョウ類個体数と優占率 総計: 14942羽



★ ガンカモ・ハクチョウ類調査のまとめ

(H29～30 H30～H31ガンカモ個体数について)

- ・2年前の2月26日は、春の渡りのピークがあり1169羽のカモが一時的にスズ子湖に集まった。オナガガモ449羽、マガモ258羽と湖一面に大量のカモが集まり採取しにぎやかだったが、今年の春は全体での渡りのピークは無かった。
- ・2年前の秋のカウントはしななかったので分らないが、1年前の秋の渡りのピークは11月18日・25日であり約1400羽近くのカモが1～2週間スズ子湖で過ごした。この間にエサをたくさん食べ、違う場に渡って行くカモとその他の場に残留カモにわかれた。
- ・秋の渡りのピーク以外の今年 (H30～31) の個体数のピークは、1月5日であった。中でもマガモ、コガモ、オナガガモの3種の個体数が非常に多かった。
- ・種数では、2年前の1月8日、14日に10種類と一番多かったが、今年には12月16日12種類・12月31日には13種類と昨年よりも多く見られた。12月16日には、クロガモ♀とカワアイサ♀を1羽ずつ確認できた。クロガモはこの湖で初めて見られた。過去においてもあまり観察できない貴重なカモである。12月31日には、クロガモ、ミコアイサ、オカヨシガモが見られた。

(初認日一覧について)

- ・コガモの初認日は、2年間とも、どのカモよりも一番早く来た。
- ・12種類のカモのうち、今年度は8種類が早く渡ってきた。

(スズ子湖のカモランキング)

- ・2年間とも、1～3位は、変わらない。
- 1位がカルガモ、2位がキンクロハジロ、3位がマガモであった。カルガモは5月から繁殖の準備に入り、湖横の水田でペアで過ごすのが多くなる。子育てが終わる秋には、大量のカルガモが湖で過ごす姿が見られる。子育て中は大きな田んぼがあるので敵と見つからないし、餌にも困らないと思うし、横には湖もあるのでカルガモがなとってベストな場所だと考ええる。2位のキンクロハジロは、シジミなどの貝類を主に食べる海力マである。スズ子湖は、三方五湖の中で唯一海に繋がっているため、数が多いと考ええる。また、この湖は、昔からシジミ漁が盛んであることからキンクロハジロもそれを狙ってきているのだからと考える。シジミは1年を通して水中にいますが、特に1月終わりの2月にかけて量が増えるらしい。キンクロハジロも渡りの前にしっかりと食って旅立っているのだと思う。

## 【 久々子湖でのシギ千ドリ類調査 】

シギ千ドリの名前	H27 (2015) 小2		H28 (2016) 小3		H29 (2017) 小4		H30 (2018) 小5		R1 (2019) 小6	
	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
1 コチドリ	○		○		○		○		○	
2 イカルチドリ	○		○		○		○		○	
3 メダイチドリ			○				○		○	
4 ムナグロ	○		○		○					
5 ダイゼン				○	○					
6 ケリ					○					
7 タグリ							○			
8 トウネン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9 ウズラシギ			○	○						
10 ハマシギ	○								○	
11 オバシギ		○		○	○			○		○
12 ツルシギ				○						
13 アカアシシギ		○		○						
14 アオアシシギ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15 クサシギ				○				○	○	○
16 タカブシギ		○	○	○	○	○	○	○	○	○
17 キアシシギ					○	○	○	○	○	○
18 ソリハシシギ					○	○	○	○	○	○
19 オグロシギ			○					○		
20 ホウロクシギ		○		○		○	○	○		
21 チュウシャクシギ		○	○					○		
22 タシギ		○		○		○		○		
23 セイタカシギ		○		○				○		
24 ツバメチドリ							○			
25 エリマキシギ							○			
水田での確認数	4	5	7	11	8	5	1	1	8	3
砂浜での確認数	2	5	3	3	3	3	6	6	1	2
※ 美浜町久々子の水田・砂浜海岸	※	※	※	※	※	<1>	<2>	<7>	<1>	※
合計	6	10	10	14	11	8	7	7	9	?

水田工事中...

## (2)シギ・千ドリ類飛来調査

シギ千ドリ類は、春と秋、渡りの途中短い間だけ日本に立ち寄る渡り鳥である。春から夏にかけて南の地方から北のアラスカまで飛んでいきヒナを育てている。また秋になりヒナが大きくなると、また南の国へ渡っていく。

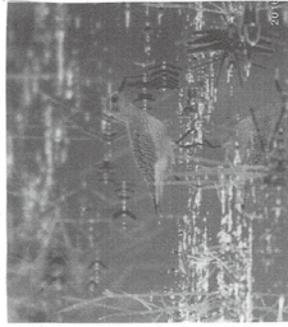
最近、シギ千ドリ類は、水田がなくなっていることから減少していると言われている。福井県内でもシギ千ドリ類が休息する場所は少ないと言われているが、この久々子湖は多くのシギ千ドリが見られる貴重な場所と言われている。

久々子湖で見られるシギ千ドリもひと休みしてあわただしくエサをとり、力をためて旅立っている。長いくちばしや甲高い声を出すシギ千ドリに魅力を持った頃は、5年間、どのようなシギ千ドリがこの場所に来て、何日間いるのかを調べてきた。一昨年と昨年、大規模な水田工事が行われ、シギ千ドリが減少するかもしれないと心配しながらも、その間も観察を続けてきた。

今回は、この5年間の観察をまとめあげて、今後もシギ千ドリ類が多く渡ってきてくれるような環境を保っていきたいと思う。



5.クサヤン(田)

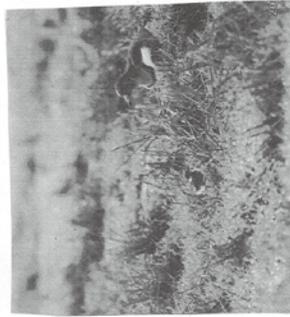


春		秋	
観測	滞在期間	観測	滞在期間
H27			
H28		01	9/30
H29	4/4 ~ 4/24		
H30	~ 水田		工事中 ~
H31(R1)			

5年間で分かったこと・気づいたこと・考えたこと

H28年のは渡ってきたが工事がはじまると見えなくなつた。しかし毎年好見られたのでこまめには渡ってきた。

6.71(田)



春		秋	
観測	滞在期間	観測	滞在期間
H27			
H28			
H29	4/2 ~ 5/21		水田工事中 ~
H30		01	8/3
H31(R1)			

5年間で分かったこと・気づいたこと・考えたこと

物陰で見ることができはじまると、分間木と双下たまを温める羽の音がする。

7.タビ(田)

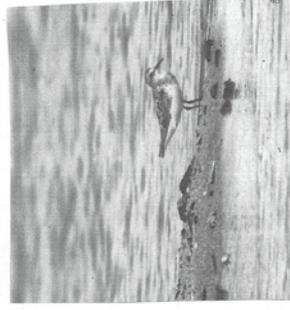


春		秋	
観測	滞在期間	観測	滞在期間
H27			
H28			
H29		01	2/12
H30	~ 水田		工事中 ~
H31(R1)			

5年間で分かったこと・気づいたこと・考えたこと

母が小さくなるのは羽が白く今は見られなくなつた。大雪の時にマキといはれた。

8.トウネン(田)

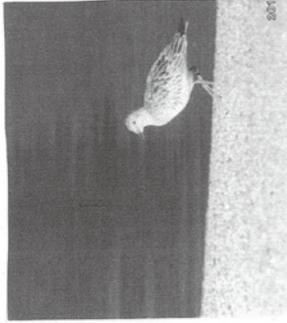


春		秋	
観測	滞在期間	観測	滞在期間
H27	03	5/3 ~ 5	9/6 ~ 9/8
H28	03/2	5/5 ~ 5/14 ~ 20	9/10 ~ 9/10
H29	01	4/26	9/20 ~ 9/21
H30	~ 水田	工事中 ~	9/5 ~ 9/10
H31(R1)	06	5/25 ~ 6	9/20 ~ 9/21

5年間で分かったこと・気づいたこと・考えたこと

水田工事をしついても砂浜があるからこいた。毎年若者が渡ってきた。

11.ホバシ(砂)田



種別	春		秋	
	現在調査	滞在期間	現在調査	滞在期間
H27				
H28	01	5/5 18時	01	10/6 9時~11時
H29				
H30		~ 水田 工事中 ~		
H31(H1)				

5年間で分かったこと・気づいたこと・考えたこと

福井県内でまきあいな鳥。H28年だけ見られた。

種別	春		秋	
	現在調査	滞在期間	現在調査	滞在期間
H27			01	9/4 18時
H28			01	9/6 18時
H29	01	4/6 18時		
H30		~ 水田 工事中 ~	01	10/6 18時
H31(H1)			05	8/12 18時

5年間で分かったこと・気づいたこと・考えたこと

全く単独でまきあいる。この夏は、5日間も確認できた

10.ハダギ(砂)田



種別	春		秋	
	現在調査	滞在期間	現在調査	滞在期間
H27	02	4/18~4/19 01/5	10/4	11/4~11/8
H28			02	10/9~11/5
H29			01	11/19 12/12 18時
H30		~ 水田 工事中 ~	01	10/2 18時
H31(H1)	01	4/9 18時	01	8/27 18時

5年間で分かったこと・気づいたこと・考えたこと

水田工事としい代砂浜があるからここにいる。昔は、群れがいたが今は単独で来ることが多い。

12.エリ(砂)干(伍)



種別	春		秋	
	現在調査	滞在期間	現在調査	滞在期間
H27				
H28				
H29				
H30		~ 水田 工事中 ~	01	9/5 18時
H31(H1)				

5年間で分かったこと・気づいたこと・考えたこと

三日月期では見られなくなった。今はななつが台風に迷いこんで、また、めだないツキナである。

3. ツルギ田



年度	春		秋	
	滞在期間	滞在期間	滞在期間	滞在期間
H27				
H28	0/3	9/6	0/3	10/10
H29				2羽
H30	～水田工事中～			
H31(R1)				

5年前で分かったこと・気づいたこと・考えたこと

H28年のみ確認できた。ハマジギはまざっていた。田んぼがもとの下ることねから

15. 水田(少)田

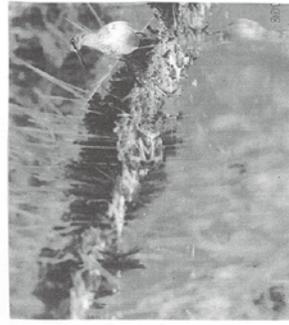


年度	春		秋	
	滞在期間	滞在期間	滞在期間	滞在期間
H27	0/3	5/4	0/2	10/28～10/29
H28	0/3	4/19～21	0/1	10/1
H29	0/17	5/5	0/2	水田工事中～
H30	0/1	5/1	0/1	8/15
H31(R1)	0/1	5/3	0/3	7/24～26

5年前で分かったこと・気づいたこと・考えたこと

毎年きいている。水田工事として砂浜があるからそこにいる毎年きいているが釣りが多いため滞在期間が少ない

16. アカアジギ田

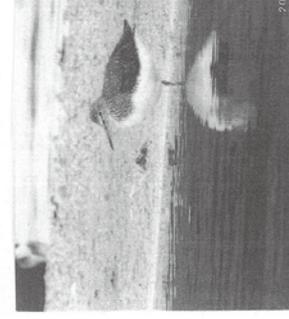


年度	春		秋	
	滞在期間	滞在期間	滞在期間	滞在期間
H27		0/1	9/6	1/1
H28		0/1	9/6	10/10
H29				1羽
H30	～水田工事中～			
H31(R1)				

5年前で分かったこと・気づいたこと・考えたこと

今年三方五湖ではあまりの確認できず福井県内でもすらいじぎがある単独下いる。

16. アカアジギ田

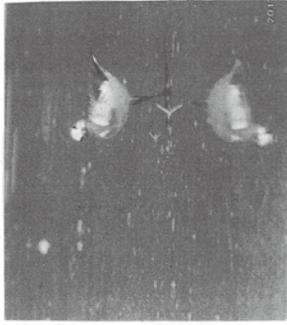


年度	春		秋	
	滞在期間	滞在期間	滞在期間	滞在期間
H27				
H28		0/1	10/11	10/16
H29				1羽
H30	～水田工事中～	0/1	9/13	1/1
H31(R1)	0/1	7/29	0/1	8/24～26

5年前で分かったこと・気づいたこと・考えたこと

H28年から確認されている三方五湖では単独下いる

9.川ハシ(田)

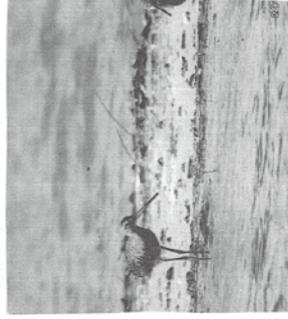


種別	春		秋	
	滞在期間	確認	滞在期間	確認
H27				
H28				
H29	5/20	01	9/24	01
H30	5/22	01	8/3	01
H31(H)	6/3	01		

5年間で分かったこと・気づいたこと・考えたこと

水田工事としい花砂浜にいた。この最近  
秋も移動してくる。

20.木ノロシ(田)

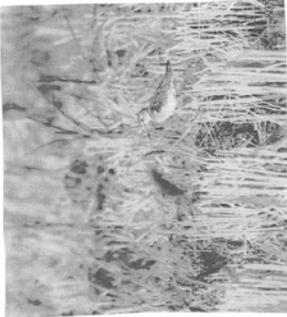


種別	春		秋	
	滞在期間	確認	滞在期間	確認
H27				
H28	5/2	01	5/12	01
H29				
H30				
H31(H)				

5年間で分かったこと・気づいたこと・考えたこと

H28年はい見られたい。

17.木ノ下(田)



種別	春		秋	
	滞在期間	確認	滞在期間	確認
H27			9/11-12	01
H28	4/16	01	10/20	01
H29	4/23	01	9月	01
H30	~水田工事	01	9/17	01
H31(H)	9/1	01		

5年間で分かったこと・気づいたこと・考えたこと

水田工事としい花砂浜にいた。この最近  
ともしき下。

18.木ノ下(田)

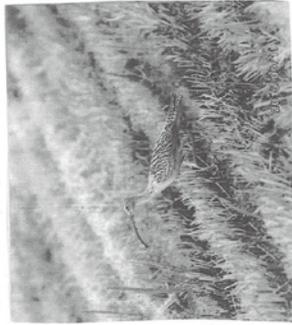


種別	春		秋	
	滞在期間	確認	滞在期間	確認
H27				
H28				
H29	5/6	01	9/3	01
H30	5/7	01	8/8	01
H31(H)	5/23	01		

5年間で分かったこと・気づいたこと・考えたこと

水田工事としい花砂浜にいた。工事のときも  
もき下。

21. 小川ワシ (田)



年度	春		秋	
	滞在期間	滞在期間	滞在期間	滞在期間
H27		0	5	9/11 ~ 9/15
H28		0	1	10/1
H29		1	0	9/11 ~ 9/12
H30	0	3/8 ~ 3/20	0	9/9 ~ 9/16
H31(R1)				

5年間で分かったこと、気づいたこと、考えたこと

秋は、い先見られて、滞在期間が長い。

23. 夕ギ (田)



年度	春		秋	
	滞在期間	滞在期間	滞在期間	滞在期間
H27		0		
H28		0		10/6 ~
H29		0		9/12 ~
H30		水田工事中		
H31(R1)				

5年間で分かったこと、気づいたこと、考えたこと

秋に毎年くる。春は群れで見られ、冬はたくさん飛んでいく。

22. 田ワシ (田)



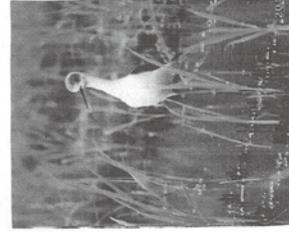
年度	春		秋	
	滞在期間	滞在期間	滞在期間	滞在期間
H27		0	0	10/4 ~ 10/6
H28	0	5/1	0	10/6
H29				
H30		水田工事中		
H31(R1)	0	9/24 ~ 9/25		

美濃町(美濃町) 4羽

5年間で分かったこと、気づいたこと、考えたこと

水田工事ははじまっているから、見られていない。夕方にはきている。

24. 田ワシ (田)



年度	春		秋	
	滞在期間	滞在期間	滞在期間	滞在期間
H27		0	3	10/4 ~ 10/6
H28		0	1	10/6
H29				
H30		水田工事中	0	9/24
H31(R1)				

5年間で分かったこと、気づいたこと、考えたこと

秋におくくる。他のワシに比べて滞在期間が少くない。



## 6. おわりに

### ① 6年間のまとめ

- この6年間で、久々子湖で137種類の野鳥を確認した。137種類のうち、山や里で見られる鳥は84種類、湖やその周辺で見られる鳥は53種類だった。また、留鳥（一年間見られる鳥）は39種類、その他、渡り鳥は98種類（冬鳥50種類、夏鳥24種類、旅鳥24種類）だった。特に旅鳥（主にシギチドリ類）は24種類もいて、他の湖よりも非常に多かった。
- 1年間で野鳥がたくさんみられる月は、10月（72種類）、次に4月（65種類）だった。この時期は野鳥たちの渡りの時期である。夏鳥・冬鳥・旅鳥、たくさんの種類が久々子湖に同時に集まったから高い数値になった。最も少ない時期は6月（23種類）だった。この時期は繁殖中であるため、野鳥たちの姿はあまり見られなかった。
- 137種類のうち、久々子湖で一番野鳥が見られる場所は、水田であり47種類だった。次は湖で29種類だった。久々子湖の水田は非常に広く、昆虫やゴカイなどのエサが豊富で、他の天敵の隠れ場所にもなっており、野鳥たちに都合の良い場所になっている。
- この6年間で、久々子湖にはめずらしい鳥、福井県内でもあまり見られない鳥がたくさんきた。特に大きな台風後や大雪など悪天候のときにめずらしい鳥がよく立ち寄った。
- 1年間で、カモ類が最も多く見られる時期は11月中旬から下旬である。これは北の国から渡ってくるピーク時であるといえる。湖一面に泳ぎ回り、さかんにエサを取ってにぎやかだが、12月になるとその大部分が急にいなくなつた。一時的にこの湖に立ち寄つたのだと思う。
- H29年12月からH30年5月までに見られたカモの全種類数は13種

## 6. 終わりに

類、またH30年9月からH31年5月まで見られたカモの全種類数は16種類だった。また2年間とも12月中旬から1月下旬に種類数が最も多くなった。今年度は、久ま子湖では珍しいヨシガモやクロガモ、カワアイサなどが確認できた。

●久ま子湖で多いカモは、カルガモ、キンクロハジロ、マガモの順であった。  
 ●小学5年間で確認できたシギチドリ類は、全部で25種類（シギ類18種類、チドリ類7種類）であり、水田のみで過ごすもの、また砂浜・水田の両方で過ごすものに分けられることができる。水田のみで見られるシギチドリは9種類、また水田・砂浜の両方で見られるシギチドリは16種類であったが、砂浜よりも水田にいるものが多かった。

●シギチドリ類は、水田工事の時期を除くと、春より秋の方が種類数、個体数も多く、群れて来るものが多かった。春は単独で来るものが多かった。

●シギチドリ類は、一日の時間の中で夕方に見られることが多かった。夕暮れに高い声で鳴き、さかんに地面をつつきエサを探していた。

●シギチドリ類は、特に秋の時期は雨の日やくもりの日に見られることが多かった。

●H29年から水田工事が行われた。その間シギチドリの種類や個体数も減ったが、美浜町久ま子地区の水田や松原海岸で確認することができた。今年の春、ようやく工事が終わり、シギチドリの数・種類数も一気に増え、元に戻ったように思ったが、まだ昆虫などのエサが少ないためか、滞在時間が少なかった。

●天気や気温で、野鳥たちの種類数や個体数が減ったり、増えたりしていることが分かった。

●久ま子湖やその周辺で繁殖する野鳥が多く、エサが豊富で落ち着いた場所のたと思った。特に今年度は湖のヨシ原の中でカイツブリのヒナが見ら

れたり、水田でパンの親子を初めて確認することができた。

② この研究を続けてきて思ったこと・考えたこと

6年間、この研究を続けてきて、久ま子湖は野鳥たちにとって過ごしやすい場所であることが分かった。6年間で137種類の野鳥が見られたり、多くの鳥がほくの周辺で毎年、繁殖してきた。また多くのシギチドリが北の国から南の国に行く時、この久ま子湖を必ず寄っていった。この研究から、久ま子湖の自然の良さを改めて知ることができた。30年前、母が小学生のころも多くの種類のシギチドリが来ていたという。個体数は昔の方が多くと言っていたが、種類については今も昔もあまり変わりはないという。この話を聞いて、ほくはシギチドリたちは、エサが豊富で安全な久ま子湖のことを振れずすつと覚えてくれているのだろう。昔から代々続けて来てくれているのだろうと思った。だから、ほくはシギチドリたちが安心してきてくれるような環境をこれからも守っていかねければならないと思った。

この6年間で護岸工事が行われたり、道がアスファルトに舗装されたりと野鳥たちが住みにくい環境になってきた。しかしこれ以上、野鳥の居場所をなくしてはならない。そのためにほくは今までの観察結果を発表して、久ま子湖にはこんなに多くの野鳥がいること、生物がいることをみんなに呼びかけこの自然を守っていききたいと思う。

昨年と今年とは、特に猛暑日が続いた。今年は7月から急に暑くなり、例年と比べて鳥の種類や個体数はとても少なかったように思う。しかし益にきた台風を境に、急に気温が下がりがり過ごしやすくなった。すると少しずつ鳥も増えてきた。野鳥の種類や個体数は、気温にも大きく関係しているのではな

いかとほくは考えた。

最近、温暖化とよく言われるようになった。地球の温度が上がっているようにある。この6年間の観察で、シギチドリシギチドリの秋の渡りの時期が年々早くなってきている。これは温暖化が関係しているのではないかとほくは考えた。今までは早いもので8月下旬から渡りが始まり、11月上旬くらいで終わっていたが、昨年頃から7月下旬からスズメ子湖スズメ子湖に立ち寄るシギチドリが出てきた。また夏休み中に確認できたシギチドリは、H28は1種類、H29は3種類、H30は2種類、R1は6種類であり、年々増えていることがわかる。特に今年も、7月下旬から渡りが始まり8月中旬から下旬はかなり多く見られ6種類も観察できた。なぜ渡りが早くなっているか、はっきり原因は分からないが今後の課題としたいと思う。これからの新たな課題として気温や天気の変化でどのような鳥が渡ってくるのか、見られるのが観察したいと思う。

ほくは2年間、三方五湖子どもサマールクラブに参加し、月に一度、自然観察をしている。参加することで、自然と生物、そしてほくたち人間がよくつながっていることが分かる。今後もシギチドリ類やカモ類の調査を中心に野鳥観察を続けていくことで、周りの人たちにこの環境のすばらしさやこの環境を守っていかねければならないことを伝えたい。少しずつでも、みんなの意識を変えていけたらと思う。

ほくは、静かで落ち着いた感じのスズメ子湖が好きだ。この風景がずっと続いてほしいと思う。宇波西川河口のヨシ原や砂浜が壊されたりしないように、また田んぼが休耕田にならないように呼びかけ、このスズメ子湖の環境を守っていきたい。このスズメ子湖の良い環境を守ることが野鳥にとってもほくたちにとっても必ずプラスになると思う。